

The forty two bays of the Shimane Peninsula

島根半島 四十二浦巡り

# 美保関地域の 古代史・ジオ再発見講演会

(聴講無料)



出雲国風土記に記述されている山野の草木(薬草)の中に、風土記全域で椿があり、ことに美保関地域では「海柘榴(つばき)」の記述があり特別な種であったと思われます。美保関町では毎年3月「ヤブ椿・盆栽展」が開かれてその花の魅力が伝わります。美保関はその全域が2000万年前の古浦層に覆われ、大陸分裂の時代の記録が残っています。美保関の椿・ジオの歴史をあらためて考えてみませんか。

**平成30年 12月3日(月) 午後1時~3時**

●会場 松江市美保関町美保関 美保関文化交流館2F (美保関郵便局北隣)

●講演 講師 椿レボリューション 志賀 厚雄 氏

「出雲国風土記から読み解く島根半島の藪椿—椿油の製造を巡ってー」

講師 島根大学ジオパークプロジェクトセンター副センター長 辻本 彰 氏

「大陸分裂と日本海が生まれる頃の大地 美保関」

聴講申込…予約申し込みを受け付けます。FAX0852-21-9942 <http://42ura.jp>  
連絡先 研究会事務局 木幡 TEL090-4572-0641



【主 催】島根半島四十二浦巡り再発見研究会

【協 賛】島根半島・宍道湖中海(国引き)ジオパーク推進協議会

【後 援】神社ガールズ研究会